

## LAN iSilencer の導入(4) (HP 収載)

—DMR-UBZ1—

### 1. はじめに

LAN iSilencer の発売のアナウンスがあり、導入を決めました。今回は DMR-UBZ1 に適用してみます。

### 2. LAN iSilencer の試聴方法

DMR-UBZ1 への適用は、ルーターからスイッチングハブへの入力側、スイッチングハブから DMR-UBZ1 への LAN 接続の DMR-UBZ1 入力側とスイッチングハブ出力側の適用が考えられますが、前報(2)および前報(3)の結果や付け外しの作業性からルーターからのスイッチングハブの入力側に適用してみます。従って接続状況は前報(2)と同様です。

音源は、DMR-UBZ1 経由の BPODCH と YouTube の再生から選んでいきます。

### 3. LAN iSilencer の試聴結果

BPODCH では、下記を再生しました。

フランツ・リスト ピアノ協奏曲 1 番

エフゲニー・キーシン (ピアノ)

マリス・ヤンソンス指揮ベルリンフィル

グスタフ・マーラー 交響曲 3 番

ロレンツォ・ヴィオッティ指揮ベルリンフィル

ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル オラトリオ《時と悟りの勝利》

エマニュエル・アイム指揮ベルリンフィル

ヨハン・セバスティアン・バッハ他

カンタータ《主よ、深き淵より、われ汝を呼ぶ》 BWV 131 他

ライマー・オルロフスキー指揮コンチェルト・メランテ

リストのピアノ協奏曲 1 番は、ピアノと打鍵と余韻のバランス、特に左手の低音の沈みこみがホール内に響きわたっています。

マーラーの交響曲 3 番は、ホルンやコントラバスの響きわたる様がリアルであり、オーケストラの分離も良好です。

ヘンデルのオラトリオの演奏は、放送ストリーミング情報(2023No.283)で報告していますが、アイムの切れの良い指揮の下、ヘンデルらしいソリストのホールに響き

渡るダイナミックな歌唱と華やかなアンサンブルの演奏が続きます。アイムのチェンバロの弾き振りもあり、チェンバロもクリアーに奏でられています。コンチェルト・メランテの演奏は、放送ストリーミング情報(2023No.284)で報告していますが、ベルリンフィルのメンバーがブロックフレーテ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、アーチリュートなどのピリオド楽器に持ち替えて、バロック時代の「ラメント(嘆きの歌)」をソリストの歌唱を加えて演奏しています。これらの古楽器の質感やソリストの歌唱がホールに響く様子がリアルに表現されています。YouTube では、若手の第 6 回ベートーベン国際ピアノコンクール受賞者 3 名の演奏を視聴しました。

[https://www.luxman.co.jp/luxman\\_hall/movie/](https://www.luxman.co.jp/luxman_hall/movie/)

使用されたベーゼンドルファーの音色が以前より明瞭になっています。

#### 4. まとめ

DMR-UBZ1 による BPODCH と YouTube の再生において、LAN iSilencer のルーターからの LAN ケーブルのスイッチングハブへの LAN 入力ポートへの適用効果を認めました。

以上